

高熱安定性ピリミジヌクレオシドホスホリラーゼ (80°C)

Cat. No. CEGZ-6390

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 少なくとも80°Cまでの熱安定性を有し、分子量48.4 kDaであることを特徴とする組換え細菌由来ピリミジヌクレオシドホスホリラーゼ。

用途 可逆的ホスホロリシスおよびピリミジヌクレオシドの合成における研究用途ならびにin vitro用途向け（高温条件下での安定性が求められる場合）。

別名 PyNP; Py-NPase; PYNP; pynpase; ピリミジンリボヌクレオシドホスホリラーゼ; ピリミジヌクレオシド: リン酸 (2'-デオキシ) - α -D-リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種 細菌性

由来 組換え大腸菌 (E. coli)

形態 液体

EC番号 EC 2.4.2.2

CAS登録番号 9055-35-0

分子量 48.4 kDa

熱安定性 少なくとも80°Cまでの耐熱安定性を有する

基質 ウリジン; 2-デオキシウリジン; チミジン; リン酸

反応 ウリジン+リン酸=ウラシル+ α -D-リボース1-リン酸 2-デオキシウリジン+リン酸=ウラシル+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸 チミジン+リン酸=チミン+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸

備考 大腸菌 (E. coli) で産生した組換えタンパク質を、加熱処理およびHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製した。

使い方 研究用およびin vitro (体外) 使用に限定。

保管・発送情報

保存方法 4°C